



橋本 理来

Hashimoto Riku

国税専門官 令和5年採用

奈良税務署 個人課税部門

自分自身の成長や やりがいを感じられる職場

Question

1

現在の仕事内容について教えてください。

私は個人課税部門に所属しており、個人事業主の方などに対し、所得税・消費税の税務調査や申告相談を行っています。

税務調査では、事前に申告内容等を分析した上で納税者の方の自宅や事務所等へ赴き、事業内容等の聴取や帳簿書類等の確認を行い、申告内容が適正であるか調査します。また、確定申告期は、多くの方と面接し、申告書等の書き方や税法の取扱いについての相談等を受けます。

特に税務調査においては、自らが主体となり行動することが必要となるため、強い責任感が求められます。納税者ごとに対応が異なり、そのたびに新しい発見や知識を得られるため、好奇心を持って取り組むことができ、やりがいを感じながら仕事をしています。



Question

2

研修制度及び必要とされるスキルについて教えてください。

税務職員として仕事をするためには、税法をはじめとした法律や簿記会計学の知識が必要となるため、研修制度が充実しています。採用直後に約3か月間の「専門官基礎研修」を受講します。この研修では、税法や簿記会計学等の基礎的な知識や税務職員としての心構えを身に付けることができます。

また、仕事をしていく上で、同期は貴重な存在となりますが、その同期とのつながりを作るきっかけとなる場にもなります。

同期同士、仕事で抱えた悩みなどを話したり、仕事内容を聞いて刺激を受けたりと、切磋琢磨しながら仕事をすることができます。



Question

3

税務の職場の魅力について教えてください。

自分自身の成長や、やりがいを感じられることが税務の職場の魅力です。

税務の職場では、高度な専門知識が求められ、配属当初は分からないことが多く不安に感じることがありますが、上司や先輩方のアドバイスを受けたり、自己研さんすることにより、多くの知識を吸収することができるため、安心して仕事ができます。そして、自分の担当する事案で学んだことを生かして目的を果たしたときは、達成感を得られるとともに、自分自身の成長を感じられます。

また、今後も経験を積み、自分の力でできることが増えれば、更に成長を感じることができると思いますので、日々の励みにもなります。



Message

税務署と聞くと堅苦しいイメージや怖いイメージを持たれる方もおられるかもしれませんが、明るくコミュニケーションの取りやすい職場です。

税務調査の仕事では、多種多様な業種について見識を深めることができます。また、調査手法も多様で奥が深く、探求心が尽きません。

さらに、国の財政を担うという社会的貢献度の高い仕事でもあり、使命感とやりがいを持って取り組めます。

学ぶことが多く大変なこともありますが、その分、成長も感じることもできる職場です。是非、一緒に国税の職場で働きましょう！